

## 多言語による ごみ焼却工場 見学者用ガイドツールを作成！

アジア諸国では、廃棄物問題への対応が喫緊の課題となっており、その解決のため本市のごみ焼却工場に海外からも多くの方が視察に訪れており、今後も増えていくことが見込まれます。

そこで、海外からの焼却工場視察の際に、よりわかりやすくごみ処理の流れや工場の主要設備をご説明できるよう、図や写真・動画等を活用し、英語・ベトナム語・タイ語・インドネシア語での説明に対応した、タブレット端末を使ったガイドツールを作成しました。

5月に横浜で開催される「第50回アジア開発銀行（ADB）年次総会」で来日されるVIPの皆様にも、視察の際にご利用いただく予定です。

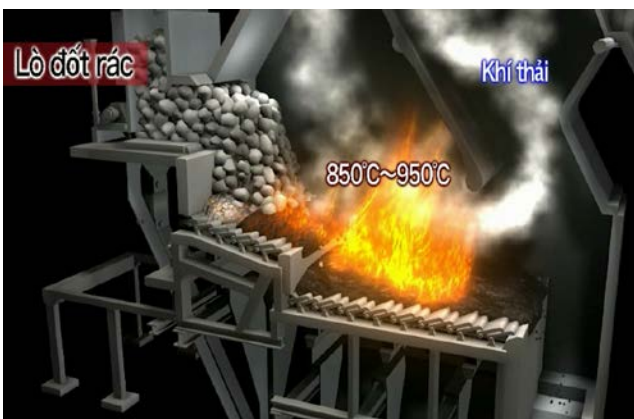
（参考）海外からの視察実績（平成28年度）件数：9件 人数：146名



<ガイドツールの使用例> 見学中に一人ひとりが手元で説明を見ることができます。



<ガイドツールの画面例>



CGを使った説明（画面はベトナム語）



写真や動画を使った説明（画面はタイ語）

ガイドツールの内容は、資源循環局ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/shigen/sub-soshiki/kojo/plantmovie/>

### お問合せ先

（ガイドツールに関すること）資源循環局施設課長 八鍬 浩 Tel 045-671-2527・2518

（ADB総会に関すること）文化観光局MICE振興課アジア開発銀行年次総会担当課長 河合 太一 Tel 045-671-4212